

記述現象学研修 フォローアップ研修

「研修で習ったことを現場の会話記録講読で活かさない。他の受講生の話を聞きたい・・・」

「記述現象学の理論と分析手順1・2をもっと詳しく検討できる機会がほしい・・・」

「研修Aを受講した人達と、相互に分析を比較し振り返る機会をもちたい・・・」

そのような研修修了者の要望に応じて記述現象学研修・フォローアップ研修を開催いたします。

フォローアップ研修では記述現象学研修Aにおける分析の手順1や手順2の復習と、その分析の具体的な手がかりをつかむ、そしてその根拠となる意識の方位性と思念作用、明証性の理論を実際の分析のなかから再検討し、更に進化・深化した記述現象学の理解と分析の力のステップアップを図ります。その意味で、このフォローアップ研修は次の記述現象学研修Bの準備のと位置づけることができると思います。

内 容 今回のテーマ：**手順2の志向的分析を手順1から理解する**
(記述現象学の提出は分析を希望する方のみ)

対 象 「記述現象学研修A、あるいは研修B」修了者で正会員

定 員 受講者8名（最少催行人数3名） 聴講：不可

日 時 2026年3月15日(日) 13:00～17:20

会 場 オンライン開催（Zoomを使用します）

***Zoomの通信環境設定は受講者の責任でお願いします。**

当日は通信が安定した状態で研修に入りたいと思いますので
早めにZoomをつなぐようにしてください。

受講料 8,000円（税込み 資料代、会話記録の添削費用を含む）

再受講料 6,000円（税込：正会員で再受講の方は割引となります。
但し人数に制限があります。）

講 師 村田久行（NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会 理事 研修講師）

申込締切 2026年3月9日(月)15:00まで

(ただし先着順とし、定員に達し次第、受付終了とします)

**※ 会話記録等の分析・検討を希望される方は、受講承認後、講師のメールアドレス宛に
分析サンプルをご提出ください。（提出期限 3月10日）**

申込方法と受講費のお支払いについて

- 1、ホームページより、受講申し込みフォームにご記入ください。申込書を提出後、講師の受講承認された方から先着順とさせていただきます。

※ お申込みから3日以内に事務局から連絡がない場合は、フォーム受付やメールのトラブル等が考えられますので、必ず事務局までご連絡ください。
- 2、この研修の受講資格は「記述現象学研修A」あるいは「記述現象学研修B」修了者で正会員であることとなっています。受講と同時に入会を希望される場合は、入会手続きと、受講手続きの両方が必要です。お時間がかかりますので、余裕をもってお申し込みください。
- 3、受講申し込み時に、申し込みフォームにある「記録・報告の匿名化と守秘義務について」を読み、誓約書を印刷後、自署したものをPDFまたは写真画像を添付して事務局にご提出ください。
- 4、講師による受講承認後に事務局よりご連絡を差し上げますので、しばらくお待ちください。受講承認後に、受講費のお振り込みをご案内いたします。
- 5、お振り込みの期限までに受講費をお支払いいただけない場合、または入会手続きがお済みでない場合は、受講はできません。期限内のお支払いを必ずお願い申し上げます。
- 6、研修の資料や、ZOOMのURL、諸連絡などは、講師から直接メールで配信されます。お申込みのあとは、メールの受信設定をご確認の上、こまめにメールチェックをいただきますよう、お願いいたします。

- 留意事項**
- ・オンライン研修が初めての方、わからない方は申込フォームの記入欄にその旨のご記入をお願いします。受講承認後に、講師が受講までのサポートをいたしますのでご安心ください。
 - ・申し込みに先立ち、不明な点やお困りのことがございましたら、事務局までご遠慮なくお問い合わせください。
 - ・事務局の対応時間は、月～土 10:00～17:00 となります。

NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会

(HP : <http://www.sp-c.org>)

申込先 : 事務局 E-mail : entry@sp-c.org

